

# 新型コロナウイルス 予防対策・経

# ウイルス感染症 経済対策に重点

5月臨時会・6月定例会

令和2年第3回臨時会は5月22日に開かれ、第4回定例会は6月8日から18日までの11日間の会期で開かれました。臨時会では、清水町中小企業緊急支援事業給付金を追加する一般会計補正予算の提案があり、審議の結果、全会一致で可決しました。定例会では、新型コロナウイルス感染症対策に関連した条例改正、補正予算などの議案、副町長の選任などを審議し、全て可決（同意）しました。

新型コロナウイルス感染症対策に関連した条例改正・補正予算の主な内容

何に（対象）	何を（どんな）	補足説明
町税・国民健康保険税・介護保険料	対象となる方の税の軽減、保険料の減免など	法の改正による
国民健康保険・後期高齢者医療保険	感染した被保険者に係る傷病手当金の創設	法の改正による
保健福祉センター・保育所・こども園・きずな園・学童クラブ・葬斎場・公衆浴場・幼稚園	空間除菌脱臭機を設置	次亜塩素酸の有効性・安全性が確認されてから導入
妊婦、透析治療を受けている方、高齢者、小中学生	マスクを配付（1人10枚、高齢者は1世帯10枚）	寄附を受けたマスクのほか、不足分を購入
町内医療・福祉施設	施設の消毒や洗浄等に要する費用の一部を支援	支援金の額は事業所の規模等により決定
牛乳消費拡大推進連絡会	消費が落ち込んだ牛乳の消費を促す事業を支援	牛乳消費拡大キャンペーンを前倒しで実施
全町民	肉・井まつり飲食店割引クーポン券（1人につき500円分）を配付	肉・井まつりの開催中止に代わる事業
売上げが減少した町内の中小小工事業者	緊急支援事業給付金を交付	売上減少割合や業種で給付金の額を決定
町内小中学校	1人1台端末・ネットワーク環境を整備	国の補正予算において前倒しで予算化
図書館	図書消毒機器を購入	紫外線による消毒殺菌
役場庁舎	飛沫防止用パーテーション、非接触型体温計、サーモグラフィーなどを購入	

## 行政報告

### 5月22日報告 新型コロナウイルス 感染症に関する対策

国民一人当たり10万円を支給する特別定額給付金、子育て世帯へ児童一人当たり1万円を支給する子育て世帯臨時特別給付金、プレミアム率50%の商品券事業（うきうき商品券事業）、事業収入の減少等による資金繰りを支援する中小企業近代化資金の貸付特例、飲食業やサービス業など大きく売り上げが落ち込んでいる中小小工事業者への支援、パークゴルフ場など野外施設の一部再開についての状況報告。

### 6月8日報告 農作物の生育状況等

主な作物の6月1日現在の生育状況は、秋まき小麦は1日遅く「並」、

ばれいしよは萌芽の良否で「良」、生育では1日遅く「並」、てん菜は活着の良否で「良」、生育では「平年並み」、大豆・小豆の萌芽は順調に進んでいる。牧草の生育は平年並みで、デントコーンは播種作業も順調に進み、出芽も良好で生育は平年並みとなっている。

### 6月8日報告 学校における新型 コロナウイルス感染症 への対応

町内小中学校では、6月1日から通常どおり授業を再開。引き続きこまめな手洗い、マスク着用や咳エチケット、換気などをはじめ、いわゆる「3つの密」を回避するための身体的距離の確保などを行い、「学校の新しい生活様式」の定着に努めている。必要に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる児童生徒の

心のケアも行っていく。また、これまでの臨時休業により不足している授業時数を確保するため、夏季休業を短縮する。

文部科学省が進める1人1台端末や学校ネットワーク環境の整備といった「GIGAスクール構想」について、新型コロナウイルス感染症対策の国の補正予算において、前倒しで整備に対する補助が予算化されているので、本町においても整備を進めていく。



議員の賛否が分かれた案件 ※議長は採決に加わっていません。 ○：賛成 ×：反対

議 件	深沼	川上	山下	中河	鈴木	高橋	佐藤	西山	口田	中島	奥秋	桜井	加来	議決結果 (賛成：反対)
令和2年度一般会計補正予算（第5号）の設定について（6/8）	○	×	○	○	×	×	○	○	×	×	○	×	-	議長が賛成多数と判断 原案可決 (6:6)
議長の辞職について（6/12）	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	-	許可 (7:5)
副町長の選任について（6/18）	○	×	○	○	×	○	×	○	×	×	○	-	○	同意 (7:5)

ここがききたい  
補正予算

**質疑**  
肉・井まつり飲食店割引クーポン券事業の概要と対象店の選定について伺う。

**答弁**  
新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の開催を中止とした肉・井まつりの代わりに行う事業で、9月の1カ月間を肉・井まつり月間とし、町民1人につき500円分のクーポン券を配付して町内の飲食店を利用してもらうもの。

今度、肉・井まつりに出店していないお店も含め、井に限らず、肉を使った料理を出している飲食店を対象に、幅広く対象店を募る。